



2019年7月1日

各 位

会社名 株式会社リード  
代表者名 取締役社長 岩崎元治  
(コード番号 6982 東証第2部)  
問合せ先 執行役員総務部長 田口英美  
電話番号 048-588-1121

## 当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社株式は、2019年6月において月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となり、東京証券取引所の上場廃止基準に該当しないことになりましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2018年12月の月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円未満となり、東京証券取引所の有価証券上場規程第601条第1項第4号a本文(時価総額)に定める上場廃止基準に係る猶予期間に入りましたが、2019年6月における月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となりましたことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当せず、猶予期間入りの指定が解除されることとなりました。

(ご参考)

① 2019年6月の月間平均時価総額 1,021,588,480円

② 2019年6月の月末時価総額 1,026,854,400円

(2019年6月30日終値 390円×2019年6月30日上場株式数 2,632,960株)

#### 2. 今後の見通しについて

当社は、自動車用部品部門の徹底した生産性の追求・主要経費の管理の実践及び自社製品部門の売上の増強を損益改善の柱に据え、現時点での2020年3月期の業績は、第2四半期累計期間では売上高は前期比345百万円増の3,040百万円(自動車用部品2,840百万円、自社製品170百万円、その他30百万円)、営業損失40百万円、経常損失30百万円、当期純損失30百万円を見込んでおります。

また、通期では売上高は前期比438百万円増の6,280百万円(自動車用部品5,860百万円、自社製品350百万円、その他70百万円)、営業利益20百万円、経常利益40百万円、当期純利益35百万円を見込んでおります。

上記の業績計画については、コンサルタント会社との間に計画の妥当性チェック及び進捗管理を委託する契約を締結し業務がスタートしております。

この業績計画を着実に実行することにより、今後も引き続き東京証券取引所における上場を維持するよう最大限の努力をしていくことはもとより、企業価値の更なる向上に取り組んでまいります。株主の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけいたしました。引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上